

マルチデバイス管理SaaS

EXaaS ISM

クライアントPC、スマートデバイス、プリンタなど、増え続けるオフィスIT機器のセキュリティリスクを軽減し、管理・運用のトータルコスト削減に貢献いたします。

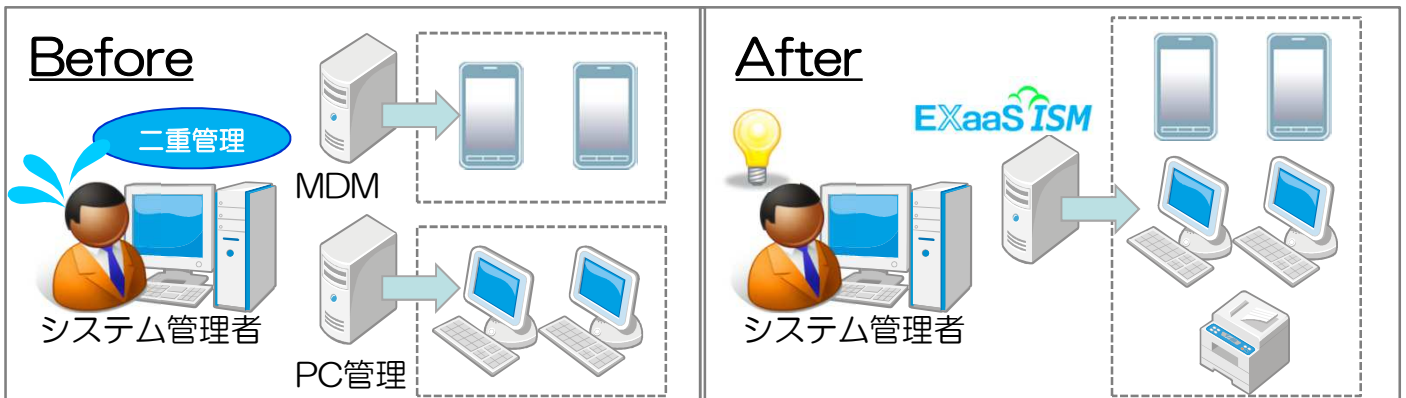
オフィスIT機器を無理なく一元管理！
クラウドサービスにより運用・管理を手間なく、簡単に！



IT資産のセキュリティ対策・運用管理のコスト削減の第一歩は、
 資産の「見える化」「管理の一元化」から！

PCもスマートフォン、タブレット端末も一元管理

Windows/Mac OSなどのクライアントPCから、iPhone/iPad、Android端末、そしてプリンタ/複合機まで同一コンソールで管理できます。



■管理コンソール画面例

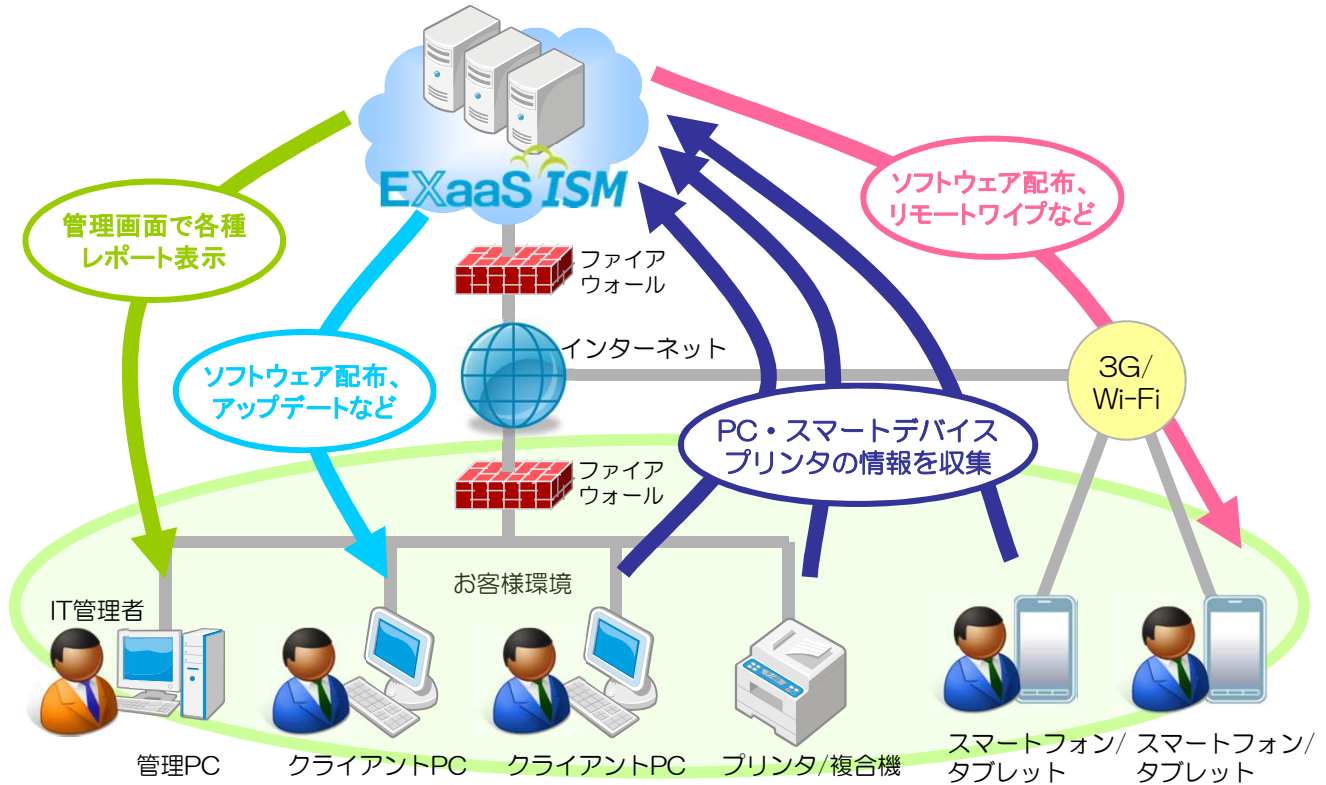
セキュリティレベルを一目で確認

見たい端末をクリックするだけで詳細な情報を表示

クライアント詳細	資産名	メール
CPU情報: CPU名: Intel(R) Core(TM) i3 CPU M 350 @ 2.20GHz CPU速度: 133 MHz CPU外部クロック: 4 CPU物理数: 1	exaasis0066	
BIOS情報: BIOSバージョン: Version 140 BIOSメーカー: TOSHIBA BIOSリリース日: 2010/07/20 BIOSタイプ: Portable PC BIOSリリースメーカー: TOSHIBA	takahashi@oki	
メモリ情報: 物理メモリ: 2.0 GB 仮想メモリ: 1.9 GB 利用可能メモリ: 2.0 GB	okitaro@okico	
ハードウェア情報: ネットワークアダプタ: Realtek PCIe GBE Family Controller ネットワークアダプタ説明: Realtek PCIe GBE Family Controller MACアドレス: 44-45-53-54-42-00 サブネットマスク: 0.0.0 WDS使用: 使用しない	okijiro@okicor	

効率的なマルチデバイス管理を実現する EXaaS ISM

IT管理者様の負担を増やすことなく、クライアントPCやスマートデバイスといったマルチデバイスの一元管理を実現します



EXaaS ISM 導入のメリット

その1	1つのコンソールで一元管理	スマートデバイスを“小さなPC”と考え、1つの画面上でPCとスマートデバイスの情報が確認できます。このためMDMとの二重管理の手間は不要です。
その2	日々の管理はセキュリティレベルのゲージを確認するだけ	クライアントPCやスマートデバイスのセキュリティを自動的に維持します。従来目視で行ってきた作業工数を大幅削減。クラウドセンターにて毎日更新される『セキュリティ辞書』をもとに、自動的にセキュリティを診断します。
その3	グループ企業/海外拠点など統合的な管理を支援	コンプライアンス体制の強化など、グループ会社や海外の拠点も統合的に管理したいというニーズも高まっています。EXaaS ISMは、大規模組織や海外拠点の端末管理を効率的に行なうための機能も備えています
その4	クラウドだから導入・運用も簡単	EXaaS ISMを利用すれば、自社で専用サーバを用意し、設置するといった手間とコストは不要で、短期間で利用を開始できます。また、バックアップ作業やサーバの障害対応、リプレースなどの維持メンテナンス・コストも削減。
その5	リース・レンタル契約も管理。棚卸機能で業務を効率化	EXaaS ISMには、クライアントPCにリース・レンタル契約の情報を紐付けて、効率的に管理する機能を備えています。管理項目の設定は、画面上の簡単な操作で行え、リース・レンタル資産情報はCSVから一括で登録することができます。

OKI

沖電気工業株式会社 <http://www.oki.com/jp/cloud/>
 お問い合わせ先
 〒108-8551 東京都港区芝浦4丁目10番16号
 ソリューション&サービス事業本部 情報システム事業部

■お問い合わせ・ご用命は